

2024 年 4 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社エンゼルグループ
 (コード番号 5534 TOKYO PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役社長 新保 光栄
 問 合 せ 先 取締役コーポレート本部長 徳畑 哲司
 T E L 03-6256-0155
 U R L <https://www.angel.co.jp/>

2024 年 8 月期中間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2023 年 10 月 13 日に公表いたしました 2024 年 8 月期の中間の連結業績予想と本日公表の実績値との間で差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年8月期中間の連結業績予想と実績値との差異(2023年9月1日～2024年2月29日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,495	百万円 178	百万円 182	百万円 174	円 銭 43.58
実 績 (B)	4,486	96	100	45	11.47
増 減 額 (B - A)	△ 9	△ 82	△ 82	△ 128	-
増 減 率 (%)	△ 0.2	△46.0	△45.0	△74.1	-

2. 差異が生じた理由

(1) 売上高及び売上総利益

売上高については、不動産部門においては、自社保有売却においてマンション、土地、戸建などが総じて順調に成約されたことなどによって予想を上回りました。その一方で宿泊部門では信越地域の暖冬少雪や能登半島地震の影響により下回ったことにより、業績予想を9百万円下回り、4,495 百万円となりました。売上総利益については、見込みを上回る急速な原価高騰の影響を大きく受けたことにより、業績予想を 78 百万円下回り、3,229百万円となりました。

(2) 営業利益、経常利益

販売費及び一般管理費については、外注費や減価償却費の増大などの要因により会計上経費が増え、業績予想を 19 百万円上回り、3,132百万円となりました。また上記 (1) の通り、売上総利益の減少が響き、営業利益は業績予想を 82百万円下回り、96 百万円となりました。また、経常利益は業績予想を 82百万円下回り、100 百

万円となりました。

(3) 親会社株主に帰属する中間純利益

上記(1)(2)の通り、売上総利益の減少および会計上の経費増が響き、親会社株主に帰属する中間純利益は業績予想を128百万円下回り、45百万円となりました。

以上